

平成22年6月期 第1四半期決算短信(非連結)

平成21年11月6日

上場会社名 株式会社 きちり
 コード番号 3082 URL <http://www.kichiri.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日
 配当支払開始予定日 —

上場取引所 大

(氏名) 平川 昌紀
 (氏名) 葛原 昭

TEL 06-6244-5678

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年6月期第1四半期の業績(平成21年7月1日～平成21年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年6月期第1四半期	1,171	△3.7	1	△96.2	12	△70.5	3	△84.9
21年6月期第1四半期	1,216	—	45	—	43	—	22	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年6月期第1四半期	423.98	419.45
21年6月期第1四半期	2,813.48	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年6月期第1四半期	2,704	691	25.4	84,174.47
21年6月期	2,677	686	25.5	83,750.49

(参考) 自己資本 22年6月期第1四半期 686百万円 21年6月期 682百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
22年6月期	—				
22年6月期(予想)		0.00	—	0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年6月期の業績予想(平成21年7月1日～平成22年6月30日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期累計期間	2,501	△0.7	14	△83.1	16	△81.6	8	△72.2	1,030.10
通期	5,148	5.5	57	21.1	61	14.2	30	—	3,783.17

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年6月期第1四半期	8,152株	21年6月期	8,152株
② 期末自己株式数	22年6月期第1四半期	—株	21年6月期	—株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	22年6月期第1四半期	8,152株	21年6月期第1四半期	8,152株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、4ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期会計期間におけるわが国の経済は、景気の一部回復の兆候が見られたものの、企業収益の縮小、設備投資の抑制、雇用情勢への不安等による個人消費の低迷は続いており、依然、先行きは不透明な状況が続いております。

外食業界におきましても、消費者の生活防衛意識の高まりに伴う内食志向、また、新型インフルエンザの流行や夏場の天候不順などの要因も重なって、厳しい経営環境が続いております。

このような経済環境のもと、当社は関西圏での更なるブランド力の向上と関東圏への進出により、当第1四半期会計期間において、京都で1店舗（六角酒場 ちゃぶちゃぶ）、大阪で1店舗（NIPPON BAR smile KI・CHI・RI）の業態変更を行いました。また、「Casual Dining KICHIRI」を神奈川で1店舗出店し、事業規模の拡大を図ってまいりました。

その結果、第1四半期会計期間の売上高は1,171百万円（前年同期比3.7%減）、営業利益は1百万円（同96.2%減）、経常利益は12百万円（同70.5%減）、四半期純利益は3百万円（同84.9%減）となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期会計期間末における資産合計は2,704百万円となり、前事業年度末と比較して26百万円増加となりました。

このうち、流動資産合計は637百万円となり、前事業年度末と比較して5百万円減少しております。減少の主な要因は、未収入金が28百万円増加しましたが、現金及び預金が19百万円、売掛金が7百万円、繰延税金資産が6百万円減少したことによるものであります。

固定資産の合計は2,067百万円となり、前事業年度末と比較して32百万円増加しております。増加の主な要因は、新規店舗出店及び店舗改装により、建物が3百万円、リース資産、器具及び備品等のその他の有形固定資産が27百万円、差入保証金が2百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債合計は2,013百万円となり、前事業年度末と比較して22百万円増加しております。

このうち、流動負債合計は886百万円となり、前事業年度末と比較して20百万円減少しております。減少の主な要因は、売上の減少に伴い買掛金が5百万円減少し、未払金が28百万円減少したことによるものであります。

固定負債合計は1,127百万円となり、前事業年度末と比較して43百万円増加しております。増加の要因は、長期借入金は102百万円減少しておりますが、新規店舗出店により、リース債務が15百万円増加したことと、ビールメーカーとの専売契約による長期前受収益が135百万円発生したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は691百万円となり、前事業年度末と比較して4百万円増加しております。増加の主な要因は、四半期純利益3百万円の計上に伴い利益剰余金が増加したことによるものであります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期会計期間における当社の現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動によるキャッシュ・フローが111百万円の資金増、投資活動によるキャッシュ・フローが22百万円の資金減、財務活動によるキャッシュ・フローが107百万円の資金減となりました。その結果、当第1四半期会計期間末の資金残高は、414百万円となりました。

当第1四半期会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、111百万円のキャッシュ・フローの増加となりました。

主な増加の要因として、ビールメーカーとの専売契約による長期前受収益135百万円のほか、減価償却費を53百万円、前受収益を36百万円、税引前四半期純利益12百万円計上したことによるものです。一方、減少の要因として、ビールメーカーへの契約解約金支払額82百万円が大きく影響しております。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、22百万円のキャッシュ・フローの減少となりました。

これは主に、新規出店による有形固定資産取得のために17百万円の支出と保証金差入11百万円を行ったためであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、107百万円のキャッシュ・フローの減少となりました。

これは主に、長期借入金の返済による支出102百万円によるものです。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成22年6月期の業績予想につきましては、平成21年8月7日付「平成21年6月期決算短信（非連結）」にて公表いたしました業績予想から変更はございません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	414,755	433,854
売掛金	42,487	49,575
原材料及び貯蔵品	30,951	27,461
その他	149,087	132,007
流動資産合計	637,281	642,899
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,171,120	1,167,556
その他	157,516	129,965
有形固定資産合計	1,328,637	1,297,521
無形固定資産		
	5,917	2,491
投資その他の資産		
差入保証金	619,389	617,250
その他	113,563	117,689
投資その他の資産合計	732,953	734,939
固定資産合計	2,067,508	2,034,952
資産合計	2,704,789	2,677,852
負債の部		
流動負債		
買掛金	108,417	114,012
1年内返済予定の長期借入金	411,384	411,384
未払法人税等	4,467	5,961
店舗閉鎖損失引当金	11,825	14,903
その他	349,917	360,709
流動負債合計	886,011	906,970
固定負債		
長期借入金	861,360	964,206
その他	266,380	120,406
固定負債合計	1,127,740	1,084,612
負債合計	2,013,752	1,991,582
純資産の部		
株主資本		
資本金	360,171	360,171
資本剰余金	320,171	320,171
利益剰余金	5,847	2,391
株主資本合計	686,190	682,733
新株予約権	4,847	3,536
純資産合計	691,037	686,270
負債純資産合計	2,704,789	2,677,852

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)
売上高	1,216,361	1,171,045
売上原価	344,710	314,147
売上総利益	871,651	856,897
販売費及び一般管理費	826,285	855,166
営業利益	45,365	1,730
営業外収益		
受取利息	109	0
協賛金収入	779	8,700
受取補償金	—	5,541
違約金収入	525	—
その他	397	532
営業外収益合計	1,811	14,775
営業外費用		
支払利息	3,232	3,531
その他	87	25
営業外費用合計	3,319	3,557
経常利益	43,857	12,949
特別損失		
固定資産除却損	—	0
特別損失合計	—	0
税引前四半期純利益	43,857	12,949
法人税、住民税及び事業税	17,978	1,753
法人税等調整額	2,943	7,739
法人税等合計	20,922	9,493
四半期純利益	22,935	3,456

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	43,857	12,949
減価償却費	52,390	53,328
長期前払費用償却額	3,013	2,771
店舗閉鎖損失引当金の増減額 (△は減少)	—	△3,077
受取利息	△109	0
支払利息	3,232	3,531
有形固定資産除却損	—	0
売上債権の増減額 (△は増加)	289	7,088
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,548	△3,490
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,228	△5,594
未収入金の増減額 (△は増加)	39,013	△2,134
未払消費税等の増減額 (△は減少)	10,300	△20,744
未払金の増減額 (△は減少)	△5,521	△10,080
未払費用の増減額 (△は減少)	833	△944
その他の資産の増減額 (△は増加)	△14,070	5,166
その他の負債の増減額 (△は減少)	△2,471	161,059
その他	304	1,311
小計	131,742	201,138
利息の受取額	109	0
利息の支払額	△3,371	△3,520
契約解約金の支払額	—	△82,551
法人税等の支払額	△35,746	△3,788
営業活動によるキャッシュ・フロー	92,734	111,278
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	24,036	—
出資金の回収による収入	—	10
有形固定資産の取得による支出	△183,601	△17,226
無形固定資産の取得による支出	△600	△3,200
長期前払費用の取得による支出	△1,478	—
差入保証金の差入による支出	△33,970	△11,247
差入保証金の回収による収入	39	9,107
投資活動によるキャッシュ・フロー	△195,573	△22,556
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	200,000	—
長期借入金の返済による支出	△77,727	△102,846
リース債務の返済による支出	—	△4,975
財務活動によるキャッシュ・フロー	122,273	△107,821
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	19,434	△19,099
現金及び現金同等物の期首残高	268,985	433,854
現金及び現金同等物の四半期末残高	288,420	414,755

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。